

笠原棚田イモの定植！

2018/4/3 鰯八地区の棚田にサトイモとジャガイモを植えました。いつも応援いただいているサポーターさんに、棚田米だけでなく、笠原の美味しい食材を味わってほしいと、昨年時々、定期発送におまけを入れていますが、そのイモです。5年前の水害以降、米づくりができなくなった棚田で育てたジャガイモ、サトイモ、ラッキョウのほか、農家メンバーが育てた、八女茶、クリ、銀杏、インゲン、梅干しなど、季節に応じたものを時々お送りします。数に限りがあるので、全員に同じものではなく、何が届くかは楽しみとなります！



今月のお米 川原孝行さん 「つくしろまん」：笠原中央区



米づくり総面積 1ha、うち 30aが笠原棚田米プロジェクト用です。米づくりは16歳から親の手伝いとしてスタートし、定年退職後は稲作専業と言ってよいと思います。笠原地区は中山間地で条件不利と言われ、収量は少ないですが、昼夜の温度差と肥沃な土地で美味しい米をつくるのに適した場所です。今、米づくりが面白くなっています。お米を食べた方から「おいしい」と言ってもらえるのが生きがいです。これからも力の続く限り米づくりを続けます。皆さんどうぞよろしくをお願いします。(笠原棚田米プロジェクト 川原孝行)

◆事務局より

○新しい笠原棚田米プロジェクトに向けて

新しい6年目(平成30年産)笠原棚田米の案内を今月お届けする予定でしたが、細部の詰め時間がかかっており、もう少しお待ちください。届きましたらご検討どうぞよろしくお願いします。

基本方針としては、①すべての棚田米を特別栽培米(減農薬、無農薬)にします、②年間予約60キ口以上、60キ口、30キ口、15キ口単位で受付し、毎月配送と隔月配送を選んでいただきます、③11月～10月がお届け期間、④料金は特別栽培米600円/キ口(60キ口36,000円)+送料実費(地域により異なる)+可能な方は棚田保全へのご寄付(任意)を検討中です。多くの方は値下げになると思います。懐に余裕のある時は、棚田保全に+aのご寄付をいただくと嬉しいです。ご意見ございましたら何なりと事務局まで

○次回のお届け 次回(5/2 発送)はイチゴ生産農家・石崎九十九さんの「つくしろまん」をお届け予定です。

※精米歩合の変更や配達先変更をご希望の方は、発送の前月20日までにお知らせください。



こめづくり もりづくり ひとづくり
山村塾

特定非営利活動法人 山村塾

〒834-1222 福岡県八女市黒木町笠原 9836-1

TEL/FAX:0943-42-4300 E-mail: info@sansonjuku.com

山村塾 HP <http://sansonjuku.com>

美しい棚田を未来へ

【H29年度サポーター数】3月83名→4月83名/116.5俵(個人:81、企業/団体:2)

【守られている棚田面積】19,416㎡(116.5俵⇒194.2a 収量6俵/10aとして)

※農家がやる気を持って取り組む仕組みを作り、棚田の風景を次世代へ引き継ぐため、

「5年間買うぞ!」の口約束をしてくれるサポーターを募集しています!

※棚田米サポーター募集! <http://sansonjuku.com/activity/tanada>